

仙 台 市 長 郡 和 子 殿
教 育 長 佐々木 洋 殿
子 供 未 来 局 長 岡 崎 宇 紹 殿

市立小学校児童死亡に関する緊急要望書

平成 31 年 1 月 29 日

公明党仙台市議団

団 長 嶋 中 貴 志
幹 事 長 鈴 木 広 康
副 幹 事 長 鎌 田 城 行
幹 事 小 野 寺 利 裕
幹 事 小 田 島 久 美 子
菊 地 昭 一
佐 藤 和 子
佐 々 木 真 由 美
佐 藤 幸 雄

〈 要 望 項 目 〉

平成 30 年 11 月 29 日に女子児童と母親が自宅で死亡するという事案が発生しました。前年に楽しい学校生活をスタートした児童が、約一年半の間にいじめが起因となり死亡してしまうという痛ましい事態となりました。これまで、本市において 3 人の中学生がいじめを理由に自死に至っている中で、女子児童において、いじめにあったという事実を把握していながら命を落とすような事態を防ぐことはできなかったのでしょうか。今後調査が進められますが、本市の未来ある子どもたちが守られる対応を求め以下に要望いたします。

- 一、 いじめ重大事態の調査に関するガイドラインの遵守と対応の徹底
- 二、 「いじめ対策推進室」を実効性あるものとするよう、機能の早急な強化と、教育委員会・学校との連携強化
- 三、 上記「二」のため、子どもの SOS を受け止め即応する公的第三者機関としての設置
- 四、 併せて、子どもの心に寄り添い専門的に常時相談できる体制整備
- 五、 いじめ事案発生時の学校側の保護者・児童生徒への対応の再徹底